



せ が き え

# 施餓鬼会のお知らせ

## お施餓鬼ってなに??

お施餓鬼は、「餓鬼」に「施す」と書きます。「餓鬼」とは飢えや渴きに苦しむ「餓鬼道」という世界にいる鬼のことです。餓鬼は弱々しく悪さを働くほどの力はありません。しかし時として餓鬼は、「私は昔の行い（強欲やケチ）の報いによって餓鬼となってしまった。あなたも悪いこと（強欲やケチ）をすると餓鬼道に落ちてしまうぞ」と忠告してくるのです。それではなぜ、そんな餓鬼にわれわれが施しを行うのでしょうか。その起源はお釈迦さまの時代まで遡ります。

お釈迦さまの弟子である阿難尊者はある時、「貪りの心が消えないお前は、餓鬼道に堕ちる」と餓鬼にいわれてしまいます。恐ろしくなった阿難尊者は、お釈迦さまに相談します。するとお釈迦さまは「このことば（陀羅尼）を唱え、食べ物を餓鬼たちに施せば、たくさんの餓鬼が良い世界（浄土）に生まれ変わり、その功德でお前も救われるだろう」とおっしゃり、供養の方法を教えます。そして阿難はお釈迦さまから教わったとおりに餓鬼に対して供養を行いました。これがお施餓鬼の始まりです。

## 施餓鬼会に参加しよう!!

お施餓鬼会では、縁のある人、ない人に関わらず、すべての御霊、そして亡き人やご先祖さまたちに対して供養するとともに、功德や感謝の気持ちを回し向ける場です。

今の自分があるのも、さまざまな人や生きとし生けるものの繋がりにあるということを忘れてはいけません。そのあらゆる繋がりへの感謝、そして供養することの大切さをお施餓鬼会を通して再確認していただきたいと思えます。

施餓鬼会当日の流れについては下記をご参照ください。

日時

8月18日 金曜日

午後 2:00～ 法話

午後 2:30～ 施餓鬼法要



※お塔婆は一本4,000円です。なお、供養料は2,000円以上のお納めをお願いいたします。

※お申込みは、直接ご持参いただくか、現金書留にてご郵送をお願いいたします。

※仏さまを出していないお宅は無縁仏への塔婆供養をお願いいたします。

(お塔婆は一年間本堂にて保管します)